

2026年3月2日

株式会社 電通グループ

代表執行役 社長 グローバル CEO 五十嵐 博  
(東証プライム市場 証券コード：4324)

## 電通ベンチャーズ SGP ファンド、農作物の次世代品種開発および 販売事業を展開する「CULTA 社」に出資

株式会社電通グループ（本社：東京都港区、代表執行役 社長 グローバル CEO：五十嵐 博、資本金：746 億 981 万円）のコーポレート・ベンチャーキャピタルである電通ベンチャーズと、株式会社電通のスタートアップ成長支援組織であるスタートアップグロースパートナーズが共同展開するファンド「電通ベンチャーズ SGP ファンド」（以下「SGP ファンド」）は、農作物の次世代品種開発および販売事業を展開する株式会社 CULTA（カルタ）（本社：東京都小金井市、代表取締役 CEO：野秋 収平、以下「CULTA 社」）に出資しました。

CULTA 社は、ゲノム編集や遺伝子組換えを用いない独自の AI 品種開発プロセスを構築し、気候変動への適応を見据え、高品質な農作物を安定的に生産できる次世代品種の開発に取り組んでいます。同社は、本プロセスを活用し、通常 10 年を要するイチゴの新品種開発を、2 年で成功した実績を有しています。

また同社は、自社開発品種の生産を委託した生産者から、農作物を原則全量買い取り、自社でマーケティング・ブランド構築・販売までを一貫して担う「垂直統合モデル」を採用し、今後は日本のみならず東南アジアや豪州など、グローバルに生産地・販売地を拡大していく予定です。

こうした取り組みは、加速する気候変動の影響を受ける生産者を助け、生活に不可欠な農業を次世代に繋いでいくことに寄与するものと考えています。

SGP ファンドは、本出資を通じて電通グループのグローバルなブランディングの知見を提供し、同社の事業拡大の支援を目指していきます。

CULTA 社と SGP ファンドの概要は次のとおりです。

### < CULTA 社の概要 >

社名	株式会社 CULTA
本社所在地	東京都小金井市中町 2-24-16 農工大・多摩小金井ベンチャーポート 303
設立年	2017 年 11 月
代表者	代表取締役 CEO 野秋 収平
事業内容	農作物の新品種開発および販売事業
主な共同研究先	国立研究開発法人理化学研究所
URL	<a href="https://culta.jp/">https://culta.jp/</a>

ブランドロゴ：



<電通ベンチャーズ SGP ファンドの概要>

正式名称	電通ベンチャーズ SGP 投資事業有限責任組合
組成時期	2023 年 3 月
運用期間	2033 年 3 月までの 10 年間で予定
投資地域	日本国内
投資ステージ	シードからレイターまで幅広いステージに投資
URL	電通ベンチャーズ： <a href="https://dentsu-v.com/">https://dentsu-v.com/</a> スタートアップグロースパートナーズ： <a href="https://dentsu-sgp.com/">https://dentsu-sgp.com/</a>

以上

【本投資に関する問い合わせ先】

電通ベンチャーズ Email：[info@dentsu-v.com](mailto:info@dentsu-v.com)

電通イノベーションイニシアティブ Email：[innovation-initiative@dentsu.co.jp](mailto:innovation-initiative@dentsu.co.jp)

【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通グループ グループコーポレートコミュニケーションオフィス 小嶋、杉浦

Email：[group-cc@dentsu.com](mailto:group-cc@dentsu.com)